

## ダイイチシガーの13

美 浦  
入厩予定

全400口 1口 35,000円 (総額:1400万円)

父 マツリダゴッホ  
牡 鹿毛 2013年6月11日生まれ コスモヴェューファーム



マツリダゴッホ  
鹿毛 2003年

ダイイチシガーの13  
牡 鹿毛 2013.6.11

ダイイチシガー  
鹿毛 1994年

*サンデーサイレンス Sunday Silence (USA) 青鹿毛 1986年	ヘイロー Halo	Hail to Reason Cosmah
*ペーパーレイン Paper Rain (USA) 栗毛 1991年	ウィッシング ウェル Wishing Well	Understanding Mountain Flower
*トニービン Tony Bin (IRE) 鹿毛 1983年	ベル ボライド Bel Bolide	Bold Bidder Lady Graustark
ダイイチルビー 黒鹿毛 1987年	*フローラルマジック Floral Magic	Affirmed Rare Lady
	*カンバラ Kampala	Kalamoun State Pension
	セヴァーン ブリッジ Severn Bridge	Hornbeam Priddy Fair
	トウショウボーイ	*テスコボーイ *ソシアルバターフライ
	ハギノトップレディ	*サンシー イットー

5代までにクロスなし

### 母系

母 **ダイイチシガー** (94 \*トニービン) は2勝, 白菊賞(芝1600m), 4歳牝馬特別(東-JPN2) 2着, 忘れな草賞-OP 2着, オークス-JPN1 3着, クイーンC-JPN3 3着。本馬は第8仔。産駒  
 ギャンブルホース(99 牡 黒鹿 \*サンデーサイレンス) 佐賀・兵庫・岩手(公) 6勝  
 ホーマンファラオ(02 牡 栗 \*オペラハウス) 4勝, 天の川S(芝2000m), 小豆島特別(芝1400m)  
 マイネルプロトス(06 牡 黒鹿 \*ブライアンズタイム) 2勝, 岩手(公) 2勝, 岩鷲賞(D1400m), 青藍賞2着  
 マイネルコランダム(09 牡 青鹿 \*ローズインメイ) 1勝, ㊟  
 祖母 **ダイイチルビー** (87 トウショウボーイ) は最優秀古牝馬, 最優秀スプリンター, 6勝, 安田記念-JPN1, スプリンターズS-JPN1, 京王杯スプリングC-JPN2, 京都牝馬特別-JPN3, マイルチャンピオンシップ-JPN1 2着, 高松宮杯-JPN2 2着, スワンS-JPN2 2着, 4歳牝馬特別(東-JPN2) 2着, 中山牝馬S-JPN3 3着, オークス-JPN1 5着。産駒  
 ダイイチビビット(牝 \*トニービン) 3勝, 利尻特別。産駒  
 コスモアンドロメダ(牝 \*ローズインメイ) 2勝, ホープフルS-OP 3着, 京王杯2歳S-G2 5着  
 キャプテンルビー(牡 \*クロフネ) 東海(公) 3勝, 中央2勝, 大雪H  
 アイアンビューティ(牝 \*ブライアンズタイム) 入着, 兵庫(公) 1勝。産駒  
 ブルースターキング(牡 キングカメハメハ) 4勝, 名古屋日刊スポーツ杯, 淡路特別  
 曾祖母 **ハギノトップレディ** (77 \*サンシー) は最優秀3歳牝馬, 7勝, 桜花賞, エリザベス女王杯, 高松宮杯, 京都牝馬特別, 宝塚記念 4着。産駒  
 ドリームドリーム: 4勝, 稲荷特別, 初冬特別, 勿来特別。産駒  
 ポストンタイム: 4勝, 登別特別。産駒  
 ドリームサンデー: 6勝, オーストラリアT-OP, 金鯱賞-G2 2着  
 ウメノアスコット: 1勝。産駒  
**マイネルセレクト**: 中央・南関東・高知㊟10勝, JBCスプリント-JPN1, 東京盃-JPN2, シリウスS-JPN3。種牡馬

### 母の父

\*トニービン  
愛国産, 伊仏15勝, 凱旋門賞-G1(2400m)。本邦チャンピオンサイアー。主な産駒 ジャングルポケット(年度代表馬, ジャパンC-G1, ダービー-JPN1), エアグルーヴ(年度代表馬, 天皇賞・秋-JPN1), ウイニングチケット(ダービー-JPN1), ベガ(オークス-JPN1), レディバステル(オークス-JPN1), ノースフライト(安田記念-JPN1), サクラチトセオー(天皇賞・秋-JPN1), オフサイドトラップ(天皇賞・秋-JPN1)

### CHECK POINT

- 父マツリダゴッホは有馬記念でダイワスカーレットの追撃を凌いで勝利しました。4コーナーから直線へ入り一気に先頭に立ったときの興奮は今でも覚えています。父の産駒は体が柔らかく全身を使えるのが長所ですが、少し俊敏さに欠けるところがあります。そこで俊敏性のあるトニービンの肌馬を配合相手に選びました。母は重賞2着、オークス3着と好成績を残した名牝です。産駒にはホーマンファラオ以来、目立った産駒は出ていませんが、本馬には大化けしてもおかしくない素質を感じます。6月生まれのため写真では見栄えしませんが、この後の成長に期待します。

